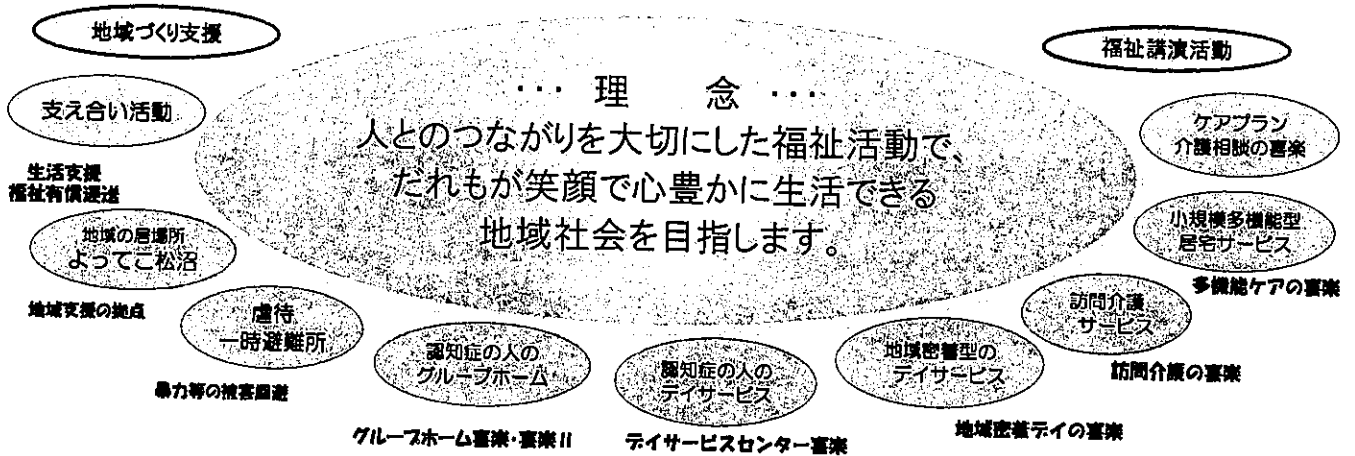


令和3年度 事業報告書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

NPO法人お互いさまネットワーク



法人指針

1. 地域の人から頼られる介護福祉活動を提供するために成長する。
2. 地域の人との交流を深め、当法人の専門性や資源を地域に提供する。
3. 地域の課題やニーズを発見し、地域住民・関係者と連携しながら不足する福祉活動を展開する。

〒374-0057 群馬県館林市北成島町1829-5 代表電話 0276-70-1326 代表FAX 0276-70-1327
<http://otagaisamaegao.net/> お互いさまネットワークホームページ

令和3年度 活動の概要

1. 令和3年度の下記の法人目標に基づき活動を進めてきました。

①法人の安定経営の前進

令和元年度、2年度と損失を計上したことから令和3年度は297万円の利益を目指し、介護保険の利用者確保を意識し活動してきました。その結果、当年度は632万円の利益を出すことができました。

②働きやすい職場の構築 チェック&アクション25実施⇒改善目標確定⇒改善計画策定

令和3年8月に全職員で雇用管理改善チェックリスト25項目を実施しました。結果、満足度は管理者80.1%、職員77.1%となりました。このチェックリストに基づき「改善会議メンバー」によって2項目の改善項目を決定し、令和4年度に改善実施します。

③虐待に対する一時避難所の設置

コロナ禍によって、虐待が増加しています。虐待は被害者を避難させることが急務です。館林において避難させるシェルターがないことから設置を目標に掲げました。

館林警察、館林市、群馬県と話し合いを重ね、運営しているNPO法人の助言を受け令和3年12月からアパートを借用して「虐待一時避難所」の運営を開始しました。当法人では避難者の生活を支援します。現在まで4件8名の館林市民が利用しました。避難所の必要性を実感しました。

2. 新型コロナウイルス感染

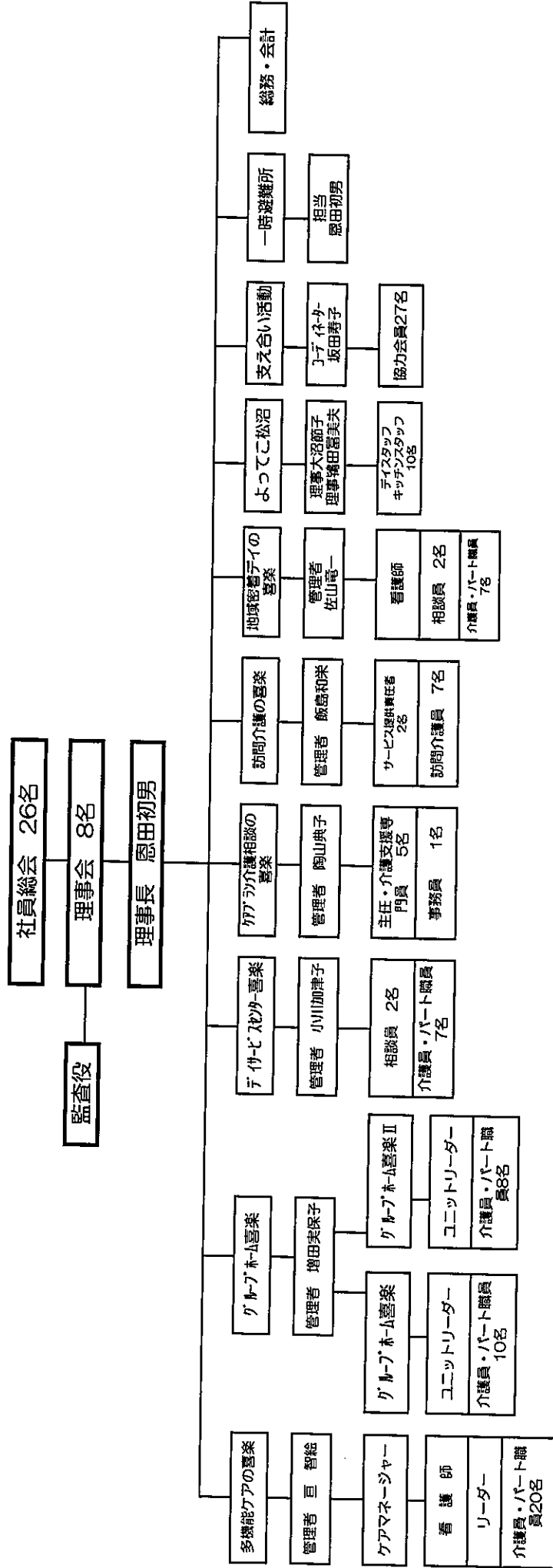
令和4年2月15日「多機能ケアの喜楽」の利用者に発熱があり、事業所で抗原検査を実施した結果「陽性」となり、利用者・職員の全員に抗原検査を実施しました。また「多機能ケアの喜楽」では通い・泊りのサービスを中止し、全利用者宅に訪問や電話での支援に切り替えました。最終的には利用者11名・職員6名の感染となりました。感染が収束した3月1日からは通常運営となりました。利用者やそのご家族には、大変なご迷惑を掛けてしまいました。現在全事業所でさらなる感染予防に努めています。

3. 「法人戦略5年後ビジョン」最終年度

令和3年度は「法人戦略5年後ビジョン」2017～2021年度の最終年度となっています。5年間の評価を行い、新たな「法人戦略5年後ビジョン」の策定年度となっています。

NPO法人 お互いさまネットワーク 組織図

理念 「人との繋がりを大切にした福祉活動で、だれもが笑顔で心豊かに生活できる地域社会を目指します。」



令和4年3月31日現在

1 事業実施の成果

部署	目標	成果			摘要
会 員	正会員 25名 協力会員 28名 利用会員 150名	正会員 25名 協力会員 27名 利用会員 149名			協力会員増加を目指していたが減少してしまった。
職 員	令和4年3月31日現在	正職員	パート	計	備 考
	管理事務	1	1	2	必要に応じて職員の増加を図る。
	支え合い活動	1	0	1	
	よってこ・だんだん	0	0	0	
	グループホーム喜楽・喜楽Ⅱ	8	10	18	
	デイサービスセンター喜楽	3	4	7	
	多機能ケアの喜楽	8	13	21	
	訪問介護の喜楽	3	4	7	
	ケアプラン介護相談の喜楽	4	2	6	
	地域密着デイの喜楽	4	3	7	
	計	32	37	69	
法人役員	理事長 恩田 初男 副理事長 増田実保子 監事 赤坂 一郎	理事 鶴田富美夫 理事 佐藤 富代 理事 大沼 節子	理事 原島 秀克 理事 陶山 典子 理事 曾根 勝	(成島北区長 職)	
部署	目標	成果		摘要	
法人全体	① 法人の安定経営を前進	令和3年度利益 予算：297万円 実績：632万円		目標達成。 予算より335万円利益が多い。 今後も安定するよう継続する。	
	② 働きやすい職場の構築 チェック&アクション25の 実施・改善項目を確定、改善計 画の策定、改善の実施	8月、職員全員に現状調査 を行った。11月～3月メン バーによる会議にて計画を 策定した。		遅れなく取り組んでいる。本年度改 善実施予定。	
	③ 虐待に対する一時避難所 の設置を進める	2021年12月に一時避 難所の設置が完了。年度内 には2件の利用があった。		目標達成。今年度にも利用があつた ため一時避難所には需要があると思 われる。今後も活動を継続する。	
支え合い活動	理念「会員相互の支え合いで安心して暮らせる地域社会を目指す。」				
	① 協力会員 28名 利用会員 150名 チケット販売目標 900円券 3,000枚 450円券 1,600枚 500円券 5,000枚 100円券 5,500枚	① 協力会員 27名 利用会員 149名 チケット販売実績 900円券 2,556枚 450円券 1,565枚 500円券 4,636枚 100円券 5,175枚		昨年度とほぼ横這いの実績となつた。 ⇒ 85% ⇒ 98% ⇒ 93% ⇒ 94%	

	② 運転協力者を2名増員する	増員0名	会員募集説明会等を開催できなかった。
	③ 利用者の思いを体感する (例:ストレッチャー、車椅子、他)	⇒ 60%	全員が出来た訳ではなかった。 (出来ない人もいた)
地域の居場所 よってこ松沼	理念「人とのつながりをつくり笑顔になれるところです。」 ① 美味しく食べて健康になれる居場所になる ② 営業日には必ず10分間体操を行う 新型コロナウイルス感染予防対策で、人と人との交流を控えたため、目的は達成できなかった。7,8,10,11,12,1月の11時~14時のみ営業。		
グループホーム 喜楽	理念「地域社会の中で人とのつながりを大切にし、その人らしくあなたと共に暮らします。」		
	① お年寄りが安心して暮らせる支援をする	職員が笑顔を基本に支援を行うことでお年寄りの笑顔も増えた。	お年寄りの安心の一部になった。 今後も継続していく。
	② 認知症の学習会を毎月職員会議で行う	R3.4月~9月実施。	後半は学習会を行えなかった。今後は会議前の10分間で行うこととする。
	③ お互いさまネットワーク 法人内の職場への研修 (交換研修)	GH喜楽II⇒GH喜楽へ3名研修。	グループホーム間の研修は行えたが他事業所へは職員不足のため出来なかった。
デイサービス センター喜楽	理念「デイ喜楽は、楽しみをもってゆっくり過ごす、あなたのもう一つの家です。」		
	① 利用者がデイサービスに通うことにより在宅生活 が安定する。	年度末に家族アンケートを実施し家族より良くなったと回答をいただいた。	達成率80% 在宅生活が長く続けられるよう支援していきたい。
	② 介護技術の統一と向上	会議の中で今年は認知症をテーマに学習することができた	達成率60% 学習したことを現場で実践する。
	③ 利用者の確保を図り加算 を取れるように努める	利用者確保には至らなかったが、入浴計画を作成し加算を取ることはできた。	達成率50% 安定した利用者の確保となるように努力する。
多機能ケアの 喜楽	理念「一人ひとりが主人公。私たちは、あなたらしい生活を地域の中で、ご家族と共に柔軟に支えます。」		
	① 感染症に負けないよう環境を整え、利用者・職員の 身の健康を保つ	2月、利用者・職員にコロナ陽性者が出た。コロナ以外にも体調不良で休む職員が多く仕事に支障があった。	基本的な感染予防策を見直し、体調管理を行っていく。
	② 報連相の徹底	時々伝達の誤りや報告忘れがあった。	引き続き、目標に挙げて報告を徹底していく。

	③ 安定経営を維持する (平均 24 名以上)	4月～1月は 24～25 名をキープしていたが2月、3月は減った。	今後1カ月に1人程度ずつ新規利用者を獲得し、徐々に増やしていく。
地域密着デイ の喜楽	理念「私たちは、本人と家族が安心して自宅生活を続けられるよう支援します。」		
	① 10月までに契約人数を 25人に増やす	9月末日で契約人数24人。 請求人数は21人だった。	各居宅事業所へ営業に行ったことで利用につながった方もいた。
	② 職員をレベルアップさせるために、月に1回学習会を行う	未実施の月が3回あった。	移動介助の方法等、学習した内容をサービスで実践することができた。
	③ 情報収集シートを活用し、個別ケアにつなげる	利用者の少ない月ではシートに書き込めたが、利用者が増えることに減っていった。	長年馴染んだ習慣や好み、現在の状態、状況を知ることによって個別ケアに活かすことができた。
訪問介護の 喜楽	理念「私たちは「笑顔」「安心」「生きる気力」を届けます。		
	① 担当ヘルパー同士の情報交換の方法を見直し、より適切なサービスを行う	細かい情報交換により個々に合ったサービスができた。	メモやメール、また口頭で情報交換等の連絡を取り合った。
	② 効率よく統一したサービスができるよう手順書を整える	手順書を見ることで統一したサービスが可能に。また久しぶりの訪問時でも再確認でき不安なくサービスができた。	新規利用者から作成し約半分は完成した。今後も継続する。
ケアプラン介 護相談の喜楽	理念「介護に係る相談を提供することで地域に貢献する。」		
	① 利用者の生活を点から線につなげていく	独居、認知症の利用者を中心に食、内服管理を中心にサービスを提供することによりケアマネの緊急対応が減少した。	モニタリングで評価し、気になる利用者はその都度会議で検討しながらケアプランを修正している。
	② 個々の利用者をチームで支援していく	緊急時はケアマネが対応できる体制を整えた結果、利用者、他事業所の相談員は不安を感じなくなった。	月1回の職員会議、週1回の検討会議の他にもケアマネ同士で話し合いを重ねていった。
	③ 月平均利用者数 要介護者 100 人、要支援者 50 人を支援していく	3月の実績 要介護 118 件、 要支援 50 件となった。 月平均 要介護 108 件、 要支援 48 件で目標を達成。	ケアマネ一人欠員の中、事務員を置くことで一人39人までの利用者が44人まで受け持つことができ、目標以上の成果となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
支え合い活動	日常生活で誰かの手助けが欲しい時、会員相互の支え合いで安心して暮らせる地域社会を目指す活動です。	活動日数 310日 延べ活動回数 2,733回	利用者の自宅他	延べ活動者数2,856人	何らかの理由で日常生活に困っている人延べ利用者数 2,983人
地域の居場所 よってこ松沼	地域の人がだれでも気軽に来られ、親しく笑顔になれる交流の場として居場所を提供。今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、随時の休業を余儀なくされた。 7,8,10,11,12,1月のみ営業	計30日 行い、 11時～ 14時で 営業した	館林松沼町 「よって こ松沼」	担当理事 2名 スタッフ 延べ99人	延べ来所者 399人 営業日数合計 30日 1日平均 13.3人
グループホーム 喜楽の事業	介護保険において認知症の人へ共同生活住居において、介護や生活支援サービスを提供し、地域との繋がりを大切にして喜びと安らぎを持って生活してもらう事業	365日 24時間	グループ ホーム喜 楽・喜楽 Ⅱ	管理者1名 看護師1名 正職介護職員 7名 パート介護職員 9名 計18名	認知症のため自宅での生活が困難な人 喜楽 9名 喜楽Ⅱ 9名 共用デイ 1名 計 19名
デイサービス 事業	介護保険において認知症の人の自宅での生活を支えるための通いで介護サービス事業	310日 日曜日休業及び 12/30 から1/2 休み	デイサー ビスセン ター喜楽	管理者1名 正職介護職員 2名 パート介護職員 4名 計 7名	館林在住で認知症のある方 契約者 25名 延べ利用者数 2,776名 1日平均 8.95名
多機能ケアの 喜楽の事業	利用者個別の利用の仕方に対応し、通所・訪問・ショートステイを組み合わせた支援を行う。地域連携として、民生委員、医療機関、利用者がよく行く店や食堂、地域の住民と連絡を取り合っている。	365日 オープン 日以来休 業日無し	通所、泊 り訪問を 組み合わ せた利用	管理者1名 (看護師兼 務) 正職員7名 パート13 名 計21名	柔軟な利用に対応するため 職員の増員を含め、配置を 考えていく。 契約者数 18名
地域密着デイ の喜楽の事業	介護保険において自宅での生活を支えるため通いで介護サービスを行う事業	日曜日休 業及び 12/30 から1/2 休み	地域密着 デイの喜 楽	管理者1名 看護師2名 (相談員兼 務1名) 正職介護職員 2名	契約人数 28名 延べ利用者数 2,165名 1日平均 7.0名

				パート介護 職員 2名 計 7名	
訪問介護事業	介護保険において自宅での生活を支えるために訪問して介護・家事援助を行う事業	日曜日休業及び 12/30から1/2 休み	利用者の 自宅に訪 問	管理者1名 正職員2名 パート介護 職員 4名 計 7名	自宅で介護・家事援助の必要な方 利用者数 60名 介護 35名 予防 25名
ケアプラン介護相談事業	介護保険において自宅での生活を支えるために必要な介護サービスの提供を利用者等と相談し、サービスの提供を支援調整する事業	日曜日休業及び 12/30から1/2 休み	ケアプラン介護相談の喜楽事務所	管理者1名 介護支援専門員 4名 事務員1名 計 6名	介護サービスが必要な方 利用者数 168名 要介護 118名 要支援 50名
関連事業 ・認知症の人と家族の会 「家族のつどい」事業	公益社団法人認知症の人と家族の会が開催する「家族のつどい」東毛地域を担当した。認知症の人を介護している家族等の交流を開催。家族の悩みや困り事を共有することによって介護負担の軽減を図る。	10回 開催	太田 館林 伊勢崎	世話人 延べ10名	認知症の人を介護している家族等 延べ参加者約 43名
生活支援体制整備事業勉強会・協議体会議参加	県及び東毛地区の各自治体が開催する勉強会に1回参加した。				介護予防、日常生活支援総合事業への移行について検討した。
会報の発行	年3回会報を発行して活動の内容を広報している。43号は多々良地区近隣にミニカレンダーと共に4500部のポスティングを行った。	年3回	5900部印刷	会員・サービス利用者等に配布 発行日 令和3年 7月25日 第42号(700部) 令和3年11月25日 第43号(4500部) 令和4年 3月25日 第44号(700部)	
ホームページ	最新情報を日々入力し、毎月15日には部門ごとにブログを更新するよう努めた。求人情報も適時更新している。			http://otagaisamaegao.net/	

(2) 収益事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数
	収益事業の実施はありませんでした。			

3 会議の開催に関する事項

(1) 総会

第22回定時社員総会の開催

- ・日時 令和3年5月7日(金曜日) 午後6時00分～7時30分
- ・会場 成島北区民会館 群馬県館林市北成島町2881-2
- ・議題 第1号議案 令和2年度事業報告・収支報告 監査報告
第2号議案 令和3年度事業計画・収支予算
第3号議案 役員変更の件
第4号議案 コロナ緊急対策融資について

・その他

(2) 理事会

事業計画に基づき事業の進捗状況や事業に対する意見や検討を行っています。

理事会はデイサービスセンター喜楽を会場とし18時～20時で開催しました。

	開催日	主な会議の内容
第1回	3年4月30日	令和2年度決算概要・令和3年度法人目標・総会について
第2回	3年6月18日	年度目標確認・今後の介護披見の動向について・賞与支払い
第3回	3年7月16日	リフト浴整備・昇給・チェック&アクション25実施・一時避難所設置
第4回	3年9月17日	リフト浴整備・チェック&アクション25実施・一時避難所設置
第5回	3年10月15日	リフト浴整備・チェック&アクション25実施・一時避難所設置・個人面談
第6回	3年11月19日	中間決算・リフト浴整備・チェック&アクション25実施・一時避難所設置
第7回	4年1月21日	倫理規定設置・リフト浴整備・チェック&アクション25実施・一時避難所設置
第8回	4年2月18日	コロナ感染者発生のため中止
第9回	4年3月18日	各部署運営について・コロナ感染報告・チェック&アクション25実施 一時避難所・長期目標、年度目標

(3) 責任者会議

①行事予定や各部署での課題を担当責任者で共有し、意思統一と部署間の情報共有の会議を行った。

毎月第1火曜日・18時00分～20時00分 年間12回開催

(4) 支え合い活動

①協力会員総会報告会

②協力会員懇談会 コロナ禍により中止

(5) 「よってこ松沼」

①運営検討会 今年度は実施できませんでした。

②スタッフ会議

キッチンスタッフ・テイスタッフによる毎月行事予定、メニューなどの検討を行いますが、本年度は新型コロナ感染予防対策が中心の話し合いでした。

	開催日	内 容
第1回	令和3年4月27日(火)	5月開始に向けての準備
第2回	令和3年5月27日(木)	6月営業中止を決定
第3回	令和3年6月29日(火)	7月は火と木の11時～14時の短縮営業を決定
第4回	令和3年7月27日(月)	8月も7月と同様の短縮営業を決定

8月の営業を7月と同様と決めましたが2日しか営業できず、9月は営業自粛を決定 8月26日に予定した9月に向けてのスタッフ会議中止		
第5回	令和3年10月12日(火)	オープンするにはどうしたらよいか
第6回	令和3年10月26日(火)	来場者とスタッフの役割、今後の勉強会について
第7回	令和3年11月25日(木)	おしゃべりしない過ごし方等様々な方策
第8回	令和3年12月24日(金)	コロナ蔓延状況の中でできること

④ 広報活動

県立多々良沼公園管理等近くの「あずまや」で、お楽しみ会を続けておりました。「よってこ松沼」がランチ営業をしていれば、体操の後皆で食べに行きましたが、休業の間も、10人程度の皆さんが火曜日と木曜日の10時に集まって安否確認ができました。柔軟体操・ラジオ体操の後おしゃべりや歌、楽器の演奏、フラダンスを楽しみました。盛夏の中も木陰で、冬の寒い日も、穏やかな日差しの中で楽しい集まりができたことは、人と人との繋がりを切らさないひとつの成果であると考えます。

(6) グループホーム喜楽

① 運営推進会議

グループホームが閉鎖的にならないよう地域の方、ご家族、行政職員等で運営を検討しています。

開催日	R3.5.25	R3.7.27	R3.9.28	R3.11.24	R4.1.26	R4.3.22
	書面にて	書面にて	書面にて	事業所にて	書面にて	書面にて

② 家族会

例年は、GH喜楽・喜楽Ⅱにおいて年2回家族会を開催し、情報交換と家族間の交流を行っていましたが、今年度は開催せずに要望書を送り、ご意見を伺いました。

③ 職員会議を毎月、ケアプラン会議を奇数月の20時00分より開催しています。

	職員会議	ケアプラン会議
グループホーム喜楽	毎月1日 12回開催	奇数月14日 6回開催
グループホーム喜楽Ⅱ	毎月3日 12回開催	奇数月15日 6回開催

④ 避難訓練

・消防署の立ち会いの下での訓練 年2回

実施日	内 容
令和3年 6月26日	グループホーム喜楽Ⅱ 夜間想定訓練
令和3年11月27日	多機能ケアの喜楽 夜間想定訓練 ※内容を一部変更し、(株)SUBARUと河本工業(株)のご協力により「(株)SUBARU 北成島寮」(隣建物)への一時避難を行った。

・自主避難訓練 毎月第4土曜日 グループホーム、多機能で夜間想定。他部署では昼間想定で実施

(7) ティサービスセンター喜楽

① 家族のつどい 今年度は顔を合わせての会合が出来なかったため、アンケートを取りご意見を伺った。大変良い評価を頂いた。

② 春と秋の観光行事は、外出自粛のため実施できなかった。

③ 職員会議 毎月1回・・・全12回

④ 運営推進会議 グループホームと合同で開催 年2回

⑤ 避難訓練 毎月第4土曜日実施

(8) 多機能ケアの喜楽

- ①職員会議 毎月1回・・・全12回
- ②家族会 8月に計画したが、コロナのため中止し家族に対しアンケート実施。
- ③運営推進会議 グループホームと合同で開催 年6回
- ④避難訓練 毎月第4土曜日実施

(9) 地域密着デイの喜楽

- ①職員会議 毎月1回・・・全12回
- ②運営推進会議 グループホームと合同で開催 年2回
- ③避難訓練 毎月第4土曜日実施

(10) 訪問介護の喜楽

- ①学習会 毎回テーマを決めて学習し、サービス向上に繋げる。 年4回
- ②職員会議 毎月1回・・・全12回
利用者サービスのモニタリングと状況確認・日程等を調整する。

(11) ケアプラン介護相談の喜楽

- ・地域個別ケア会議 2回開催
「独居認知症の方の地域トラブルについて」
「徘徊認知症の方への対応」
行政、医療機関、関係機関とともに検討し、担当ケアマネとして関わりました。
- ・職員会議 毎月5日前後 全12回
- ・定例会議 毎週金曜日 全利用者を全職員が理解するために情報共有しています。
- ・情報交換会 毎月第1火曜日 各事業所の利用者情報を共有し、適切に振り分けます。
ケアプラン・多機能・認知症デイ・地域密着デイが合同で開催 年12回

(12) ボランティア慰問

本年度は新型コロナウイルス感染拡大により、ボランティア慰問はすべて中止になりました。

第23期 活動計算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日まで

単位:円

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
入会金・会費収入	267,000	267,000
2. 受取寄付金		
寄付金収入	33,200	33,200
3. 受取助成金		
助成金収入	4,878,749	4,878,749
4. 事業収入		
支え合い活動事業収益	6,044,750	
よってこ松沼事業収益	106,150	
一時避難所事業収益	16,500	
GH喜楽事業収益	41,706,759	
GHⅡ喜楽事業収益	42,626,307	
GH共用デイ事業収益	1,770,460	
GHⅡ共用デイ事業収益	1,849,909	
デイ喜楽事業収益	36,896,098	
地域密着デイ事業収益	20,778,120	
多機能ケアの喜楽事業収益	64,826,765	
訪問介護喜楽事業収益	17,706,100	
ケアプラン喜楽事業収益	22,192,270	
管理部門収益	127,746	256,647,934
5. その他収益		
受取利息	271	
雑収益	560,053	560,324
経常収益計		262,387,207
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
役員報酬	240,000	
給与手当	97,587,906	
雑給	30,158,195	
賞与	25,514,500	
法定福利費	20,873,897	
福利厚生費	1,502,056	
退職共済掛金	2,337,400	
研修費	218,495	
市民活動謝礼金	5,044,660	
人件費計	183,477,109	183,477,109
(2) その他経費		
消耗品費	1,709,593	
事務用消耗品費	646,049	
地代家賃	6,013,964	
損害保険料	1,065,207	
修繕維持費	961,144	
生活リハビリ費	392,006	
医療衛生費	1,096,499	
リース料	1,256,938	
租税公課	590,562	
食材費	10,096,339	
支払報酬謝礼金	481,880	
物品購入	764,218	
減価償却費	11,156,147	
旅費交通費	2,564,985	
通信費	1,016,743	
水道光熱費	7,573,252	
支払手数料	1,907,549	
車両費	7,047,847	
会議費	62,165	
広告宣伝費	899,772	
接待交際費	90,140	
寄付金支出	0	
諸会費	100,300	
支払利息	1,258,330	
その他雑損	597,276	
雑費	21,325	
その他の経費計	59,370,230	59,370,230
		262,387,207

2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	4,320,000		
給与手当	2,075,442		
雑給	1,141,839		
賞与	468,000		
法定福利費	1,084,762		
福利厚生費	63,284		
退職共済掛金	78,030		
研修費	5,748		
市民活動謝礼金	617,750		
人件費計	9,854,855	9,854,855	
(2) その他経費			
消耗品費	52,737		
事務用消耗品費	514,132		
地代家賃	0		
損害保険料	3,260		
修繕維持費	146,278		
医療衛生費	9,250		
リース料	793,914		
公租公課	31,070		
支払報酬謝礼金	484,000		
減価償却費	61,000		
旅費交通費	24,000		
通信費	298,484		
水道光熱費	0		
支払手数料	102,122		
車両費	115,450		
会議費	63,394		
広告宣伝費	478,554		
接待交際費	62,580		
寄付金支出	3,000		
諸会費	79,875		
支払利息	0		
その他雑損	250		
雑費	2,724		
その他の経費計	3,326,074	3,326,074	
経常費用計		256,028,268	256,028,268
経常利益			6,358,939
法人税・住民税			165,400
当期正味財産増減額			6,193,539
前期繰越正味財産額			49,177,067
次期繰越正味財産額			55,370,606

(注) 収益事業はありませんでした。

第23期 貸借対照表

令和4(2022)年3月31日現在

単位:円

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	35,505,493		
未収入金	36,385,345		
前払費用	664,514		
立替金	31,303		
流動資産合計	72,586,655	72,586,655	72,586,655
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物	72,139,485		
建物付属設備	15,185,560		
構築物	1,724,999		
簡易建物	1		
車両運搬具	207,199		
備品	3,251,707		
有形固定資産合計	92,508,951	92,508,951	
(2)無形固定資産			
電話加入権	100,000		
無形固定資産	100,000	100,000	
(3)投資その他の資産			
保証金・敷金	45,000		
投資その他の資産合計		45,000	
固定資産合計		92,653,951	92,653,951
資産合計			165,240,606
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	14,862,091		
前受金	3,000		
預り金	179,782		
預り時間預託	13,200		
流動負債合計	15,058,073	15,058,073	
2. 固定負債			
長期借入金	94,805,927		
預り保証金	6,000		
固定負債合計	94,811,927	94,811,927	
負債合計		109,870,000	109,870,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			49,177,067
当期正味財産増減額			6,193,539
正味財産合計			55,370,606
負債及び正味財産合計			165,240,606

(注)収益事業はありませんでした。

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしている。

(2)消費税等の会計処理

消費税は税込経理によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は下記の通りです。

令和3年度 第23期 活動計算書(事業所別)

特定非営利活動法人 お互いさまネットワーク

令和3年4月1日～令和4年3月31日

単位:円

	支え合い	よつてこ松沼	一時避難	GH喜楽	GH喜楽Ⅱ	共用喜楽	共用喜楽Ⅱ	デイ喜楽	地域密着デイ	多機能ケア	訪問介護	ケアプラン	総会・管理	全社計
I 経常収益														
1. 受取会費														
入会金・会費収	267,000													267,000
2. 受取寄付金		13,200												
寄付金収入														
3. 受取助成金									20,000					33,200
助成金収入				15,000	570,000	10,000		1,456,500	1,035,929	1,775,420		15,900		4,878,749
4. 事業収入	6,044,750													6,044,750
支え合い収入														
研修・講習収入				22,400				22,400						
介護保険収入				30,019,360	30,946,250	1,770,460	1,849,909	35,068,438	19,441,180	55,462,403	17,706,100	22,192,270	127,146	279,018
食材費収入				4,435,380	4,726,340			1,722,260	1,336,940	5,244,170				214,456,370
宿泊・家賃収入				4,842,581	4,635,900					3,477,371				17,465,090
水道光熱収入				1,891,312	1,903,839									12,955,852
飲食売上		102,500												3,795,151
物品売上		3,350		495,301	413,578									102,500
その他雑収入		300	16,500	425	400			83,000		535,749			600	912,229
5. その他収益														636,974
受取利息	6			118	3									
雑収益				53				6	2	130	2	4		271
雑収益										560,000				560,053
経常収益計	6,324,956	106,150	16,500	41,721,930	43,196,310	1,780,460	1,849,909	38,352,604	21,834,051	67,162,315	17,706,102	22,208,174	127,746	262,387,207
II 経常費用														
1. 事業費														
(1) 人件費														
役員報酬				60,000	60,000	60,000	60,000							4,320,000
給与手当	2,463,032			14,780,163	16,173,824			10,859,182	11,662,601	23,902,211	8,607,193	9,139,700	2,075,442	99,863,348
雑給				5,764,805	5,849,604			4,455,722	1,981,828	9,263,325	1,566,185	1,276,726	1,141,839	31,300,034
賞与	471,500			3,377,500	4,350,500			3,763,500	2,439,000	6,300,500	2,617,500	2,194,500	468,000	25,982,500
法定福利費	468,453			3,260,152	3,562,306			2,822,602	2,166,947	5,014,153	1,727,114	1,852,170		21,958,659
福利厚生費	8,960			222,066	267,198			78,577	138,636	600,084	89,178	97,357		1,565,340
退職共済掛金	144,000			184,370	354,410			393,390	112,020	525,360	348,120	275,730	78,030	2,415,430
研修費	4,500			25,220	1,401			3,220	41,770	110,724	31,660			224,243
市民活動謝礼金	4,773,310	99,000								135,950				5,662,410
人件費計	8,333,755	99,000	0	27,674,276	30,619,243	60,000	60,000	22,376,193	18,542,802	45,852,307	14,955,290	14,904,243	9,854,855	193,331,964
(2) その他経費														
消耗品費	33,779	11,102	146,977	353,470	249,528			326,650	219,203	287,918	11,172	69,794	52,737	1,762,330
事務用消耗品費	41,243	9,900		72,745	48,855			72,644	78,972	78,969	131,013	111,708		1,160,181
地代家賃		660,000	140,000	1,086,216	811,512			811,524	811,524	1,292,508	200,340	200,340	514,132	6,013,964
損害保険料	23,294	9,357	13,670	193,243	203,977			123,209	129,642	296,444	36,009	36,362	3,260	1,068,467
修繕維持費		21,200		183,549	266,936			81,456	52,448	355,555			146,278	1,107,422
生活リハビリ費				99,113	96,353			81,461	56,107	58,972				392,006
医療費	10,584			172,981	118,093			96,880	186,428	489,641	23,892		9,250	1,105,749
リース料	21,936	103,032		166,332	53,616			29,856	105,096	385,366	123,576	268,128	793,914	2,050,852
租税公課				124,293	124,280			62,140	62,140	155,569	31,070	31,070	31,070	621,632
食材費		55,786		3,042,245	3,184,432			1,106,820	545,061	2,161,995				10,096,339
支払報酬謝礼金				103,440	103,440					89,500		185,500	484,000	965,880
物品購入				383,831	380,387									764,218
減価償却費				1,708,659	1,769,067			1,388,639	1,468,223	3,974,884	446,831	399,844	61,000	11,217,147
旅費交通費	24,000			421,445	319,840			265,300	267,475	531,250	561,050	174,625	24,000	2,588,985
通信費	131,963	35,982	8,616	137,693	98,268			106,179	94,322	134,173	100,069	169,478	298,484	1,315,227
水道光熱費	82,285	111,502	33,971	1,947,234	1,346,053			1,327,477	766,430	1,706,743	82,367	169,190		7,573,252
支払手数料	17,295			463,014	380,960			212,392	213,780	525,818	58,025	56,265	102,122	2,009,671
車両費	507,481			237,608	299,452			1,582,712	1,760,200	1,277,036	727,303	656,055	115,450	7,163,297
会議費	2,030			11,350	5,110			5,110	9,125	13,140	3,650	12,650	63,394	125,559
広告宣伝費	18,820	1,300		297,480	3,190			4,580	201,976	297,710	8,106	66,610	478,554	1,378,326
接待交際費					25,600									62,580
寄付金支出										37,540		27,000		152,720
諸会費	40,000	2,800		22,500	13,000			5,000		17,000			3,000	3,000
支払利息	33,993				138,393			96,870	343,157	543,937	33,993	67,987	79,875	180,175
その他雑損	47,154		-588	5,188	-33,466			4,355	-564	570,802	4,409	-14	250	1,258,330
雑費	13,550		2,116	1,599	2,192			1,468		400			2,724	597,526
その他の経費	1,049,407	1,021,961	344,762	11,235,228	9,987,068	0	0	7,792,722	7,370,745	15,282,870	2,582,875	2,702,592	3,326,074	24,049
経常費用合計	9,383,162	1,120,961	344,762	38,909,504	40,606,311	60,000	60,000	30,168,915	25,913,547	61,135,177	17,538,165	17,806,835	13,180,929	256,028,268
経常利益	-3,058,206	-1,014,811	-328,262	2,812,426	2,589,999	1,720,460	1,789,909	8,183,689	-4,079,496	6,027,138	167,937	4,601,339	-13,053,183	6,358,939
法人税等														
当期正味財産増加額	-3,058,206	-1,014,811	-328,262	2,812,426	2,589,999	1,720,460	1,789,909	8,183,689	-4,079,496	6,027,138	167,937	4,601,339	-13,218,583	6,193,539
管理分配(収入額)				-2,155,900	-2,232,086	-92,002	-95,590	-1,981,797	-1,128,232	-3,470,483	-914,929	-1,147,564	13,218,583	0
分配後財産増加額	-3,058,206	-1,014,811	-328,262	656,526	357,913	1,828,458	1,694,319	6,201,892	-5,207,728	2,556,655	-746,992	3,453,775	0	6,193,539

3. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

(単位:円)

内容	金額	算定方法
支え合い活動 (市民活動謝礼金)	4,773,310	住民相互の支え合い活動の協力会員謝礼金 時間700円
よってこ松沼 (市民活動謝礼金)	99,000	居場所のキッチンスタッフ1回1,000円、デスタッフ1日1,000円
多機能ケアの喜楽他 (市民活動謝礼金)	135,950	多機能ケアの喜楽 送迎スタッフ 謝礼時間700円
ケアプラン介護相談の喜楽 (市民活動謝礼金)	36,400	給付管理データ整理 謝礼時間700円
管理経理ボランティア (市民活動謝礼金)	341,300	会計データの入力・管理部門補助 謝礼時間700円

4. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価格	当期取得	当期減少	期末取得価格	減価償却累計額	期末帳簿価格
建物	168,647,455			168,647,455	96,507,970	72,139,485
建物付属設備	69,701,087	1,840,000		71,541,087	56,355,527	15,185,560
構築物	10,006,661			10,006,661	8,281,662	1,724,999
簡易建物	330,489			330,489	330,488	1
車両	16,301,899			16,301,899	16,094,700	207,199
備品	4,228,407	4,131,000		8,359,407	5,107,700	3,251,707
繰延資産 ソフトウェア 一括償却	2,166,260			2,166,260	2,166,260	0
合計	271,382,258	5,971,000	0	277,353,258	184,844,307	92,508,951

5. 使途等が制約された寄付等の内訳

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期人少額	当期残高	備考
該当なし					
合計					

6. 借入金を増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高	法人担保提供	役員担保提供	役員債務保証
長期借入金							
邑楽館林農協 喜楽II・デイ	25,614,349		5,573,206	20,041,143	GHII・デイ・講習建物	GHII・デイ・講習 敷地	100,000,000
群馬銀行 多機能・カフェ	58,774,322		4,009,538	54,764,784	多機能・コミュカフェ建物	多機能・コミュカフェ敷地	80,000,000
東和銀行 コロナ緊急対策貸付	20,000,000		0	20,000,000	なし	なし	なし
合計	104,388,671		9,582,744	94,805,927			180,000,000

7. 役員及び近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
役員報酬	4,560,000	4,320,000
給料手当	99,663,348	2,155,834
雑給	31,300,034	580,400
賞与	25,982,500	307,000
旅費交通費	2,588,985	10,500
車両費	7,163,297	115,450
地代家賃	6,013,964	5,213,964
市民活動謝礼金	5,662,410	337,400
活動計算書計	182,934,538	13,040,548

令和3年度 第23期財産目録

令和3(2021)年3月31日現在

単位:円

科 目		金 額
I 資産の部		
1. 流動資産		
現 金	金	
現金 支え合い		94,660
現金 よってこ松沼		819
現金 一時避難		1,818
現金 GH喜楽		124,801
現金 GH喜楽Ⅱ		70,932
現金 デイ喜楽		27,191
現金 地域密着デイ		89,913
現金 多機能		61,190
現金 ケアプラン		5,045
現金 訪問介護		33,394
現金 管理		43,550
小口現金 よってこ松沼		58,801
預 金		612,114
普通 群銀支え合い		1,129,723
普通 群銀よってこ松沼		121,128
普通 群銀一時避難		141,229
普通 群銀GH喜楽		3,383,591
普通 群銀GH喜楽Ⅱ		818,427
普通 JA GH喜楽		648,602
普通 群銀デイ		122,301
普通 群銀地域密着デイ		1,563,932
普通 JA デイ		514,424
普通 群銀多機能		5,007,979
普通 館信多機能		1,001,001
普通 東和多機能		7,993,063
普通 群銀ケアプラン		1,952,136
普通 群銀訪問		1,432,621
郵便振替貯金		63,184
定期預金 群銀		9,000,038
未 収 入 金		34,893,379
群馬国保連 介護保険料		28,922,528
東毛光生園 介護保険料		76,080
田口会 介護保険料		67,320
ポプラ会 介護保険料		62,940
館林社協 介護保険料		61,320
支え合い活動 利用者負担額		73,800
GH喜楽 利用者負担額		2,172,562
GH喜楽Ⅱ 利用者負担額		1,987,121
共用デイ喜楽 利用者負担額		0
共用デイ喜楽Ⅱ 利用者負担額		41,729
デイサービス 利用者負担額		694,395
地域密着デイ 利用者負担金		581,622
多機能 利用者負担額		1,341,151
訪問介護 利用者負担額		302,777
前 払 費 用		36,385,345
全国社会福祉協議会 損害保険		384,434
家賃		40,000
駐車場		15,000
家賃		35,000
ファーストケア 訪問プログラム		190,080
立 替 金		664,514
介護利用者等買物立替等		31,303
流動資産合計		31,303
2. 固定資産		72,586,655
(1)有形固定資産		
建 物		72,139,485
建物付属設備		15,185,560
構 築 物		1,724,999
簡 易 建 物		1
車両運搬具		207,199
備 品		3,251,707
有形固定資産合計		92,508,951
(2)無形固定資産		
電話加入権		100,000
無形固定資産計		100,000
(3)投資その他の資産		

保証金	日東エネルギー	10,000			
数	金 関根紀一	35,000			
	投資その他の資産合計		45,000		
	固定資産合計			92,653,951	
	資産合計				165,240,606
II 負債の部					
1. 流動負債					
	未払金				
	未払給与	10,254,419			
	未払支え合い謝礼金	177,600			
	未払管理謝礼金	24,500			
	NTT電話料	46,707			
	KDDI電話料	26,685			
	水道料	202,400			
	ガス代 JA	172,379			
	社会保険料	2,615,330			
	電気代 ハルエネ電気	490,211			
	ムラテック コピー機カウンター料	26,281			
	金子会計事務所	22,000			
	タイヘイ 食材	295,099			
	島岡商店 消耗品	204,399			
	栄久 リネン代	17,050			
	シービーエス 事務用品	13,695			
	横田商事 ゴミ処理代	83,600			
	JA邑楽館林ガソリン代	155,147			
	ヤマト運輸 個人情報処分	2,079			
	館林液化ガス よってご松沼	1,160			
	有研 検便料	31,350	14,862,091		
	預り金				
	源泉所得税	179,782	179,782		
	前受金				
	駐車場貸出前受	3,000	3,000		
	預り時間預託				
	協力会員謝礼預託1名	13,200	13,200		
	流動負債合計			15,058,073	
2. 固定負債					
	長期借入金				
	JA II・デイ・講習建築資金	20,041,143			
	群馬銀行・多機能建築資金	54,764,784			
	東和銀行・多機能コロナ緊急資金	20,000,000	94,805,927		
	預り保証金				
	駐車場貸出保証金	6,000	6,000		
	固定負債合計			94,811,927	
	負債合計				109,870,000
III 正味財産の部					
	前期繰越正味財産				49,177,067
	当期正味財産増減額				6,193,539
	正味財産合計				55,370,606
	負債及び正味財産合計				165,240,606

(注)収益事業はありませんでした。

(法第28条第1項関係様式例)

年間役員名簿

(前事業年度において役員であった者の氏名及び住所並びに各役員についての報酬の有無)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(特定非営利活動法人の名称)

特定非営利活動法人 お互いさまネットワーク

役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	恩田初男		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日
副理事長	増田実保子		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日
理事	佐藤富代		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	鶴田富美夫		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	大沼節子		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	熊倉慶一		令和3年4月1日 ～ 令和3年5月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	曾根 勝		令和3年6月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	原島秀克		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	陶山典子		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
監事	赤坂一郎		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日

(備考)

- 1 「役職名」「氏名」欄には、____の期間中に役員であった全ての人について、理事、監事を別に記載する。
- 2 「住所又は居所」欄には、住民票又は外国人登録原票記載事項証明書により証された住所又は居所を記載する。
- 3 「就任期間」欄には、____の期間中に役員であった者の全てについて当該期間内で実際に役員であった期間を記載する。
- 4 「報酬を受けた期間」欄については、「就任期間」中に報酬を受けたことがある役員についてのみ報酬を受けた期間を記載する。

(法第28条第1項関係様式例)

前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人お互いさまネットワーク

	氏名	住所又は居所
1	芦沢 静子	
2	赤坂 一郎	
3	佐藤 富代	
4	南斉 照子	
5	増田実保子	
6	中島 一美	
7	大沼 節子	
8	鵜田富美夫	
9	鵜田 正子	
10	藤野 正幸	
11	橋本十一郎	
12	恩田 初男	
13	恩田 純子	
14	日下部安子	
15	砂山 和子	
16	原島 秀克	
17	川久保修二	
18	亘 智絵	
19	飯島 和栄	
20	栗原 昭敏	
21	小川加津子	
22	陶山 典子	
23	東 芳子	
24	草野二美子	
25	佐山 竜一	
26	恩田 伴喜	

(備考)

- 1 時点は前事業年度の最終日を記載する。
- 2 「氏名」欄には、法人にあっては、その名称及び代表者の氏名を記載する。
- 3 名簿は、前事業年度の末日現在における社員のうち10人以上の者の氏名及び住所又は居所を記載する。